

令和6年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会（水球）

水球競技戦評

期日：令和6年8月17日（土）
会場：大分商業高等学校 水球プール

ゲームNo.

5

帽子の色 白

帽子の色 青

大分商業

7

0	-	6
3	-	4
2	-	4
2	-	5
PSO		

明大中野

19

審判1：西原明日美

審判2：大坂 淳

戦評

九州ブロック（主催都道府県）大分県立大分商業高等学校と関東ブロック第2位明治大学附属中野高等学校の対戦。大分県は、スタンドを埋め尽くす地元の大声援を背に試合を迎える。

第1ピリオド、青、明大中野からのセンターボールで試合開始。

青③和田からのパスを受け、⑤森川が得点。青⑥渡邊がゴール前で退水を誘発し、素早いパス回しから③和田が得点。青⑤森川が退水を誘発するも、相手ディフェンスのシュートブロックにより得点に繋がらない。青⑥渡邊、回し込みから退水を誘発し得点。右サイドの青⑦角道からパスを受け、③和田が得点。大分商業T0。白④亀井陽が退水を誘発するも得点に繋がらない。3:2カウンターから、青⑥渡邊が冷静に決める。4:3カウンターから、青③和田が得点。大分商業は1点を取りたいところだが、明大中野の厳しいディフェンスにより得点に繋ぐことができない。明大中野6点リードで、第2ピリオドを迎える。

第2ピリオド、青④武田、相手ディフェンスがゴール前に下がった隙にミドルシュートで得点。白⑦亀井咲のアシストパスから、⑥三浦の得点。白⑧後藤が退水を誘発し、⑤堤の得点。3:2カウンターから白④亀井陽の得点。青⑥渡邊、フェイクシュートをゴールに突き刺す。青⑦角道、ミドルシュートを決める。青⑤森川、フェイクシュートをゴール隅に突き刺す。大分商業は3連続得点するも、明大中野も得点を積み重ね7点リードで、第3ピリオドを迎える。

第3ピリオド、白②安東、ゴール前から華麗なバックシュートを決める。青⑧伊藤、退水を誘発するも得点に繋がらない。青⑤森川のパスカットから⑦角道の得点。白⑥三浦、ゴール前で退水を誘発するも、青②南のシュートブロックにより得点に繋がらない。青⑤森川のアシストパスを受け、⑩鈴木が得点。青⑩鈴木のアシストパスを受け、⑨中野が得点。白④亀井陽、回し込みからシュートを放つもGK①村田のナイスセーブ。青⑨中野、冷静にGKの動きを読み得点。白②安東がPFを誘発し、⑤堤が得点。

第4ピリオド、青⑩鈴木、ゴール前で退水を誘発するもGK①宮崎が好セーブ。カウンターから白②安東がPFを誘発し、⑤堤の得点。右サイド青⑧伊藤のパスを受け、⑨中野が得点。青⑥渡邊から左サイドでボールを受けた⑪吉岡が技ありのループシュートを決める。4:3カウンターから青⑥渡邊が4得点目。青③和田からアシストパスを受けた⑧伊藤が得点。白②安東からパスを受け、⑧後藤がミドルシュートを決め、観客を沸かせる。青⑩鈴木、ゴール前から得点。

大分商業は、全員で最後まで粘り強い水球で地元の大声援を背に戦い抜いた。明大中野は、GKを主軸とした堅守速攻を第1ピリオドから緩めることなく大量得点で勝利をものにした。